

被災地支援に 全力投球

CONTENTS

- 熊本支援 2
- 執務室の配置換え 6
- 新総社大橋開通 8
- お知らせ 12
- 輝いている人 29
- フォトニュース 30

2016
平成28年
No. 135

6



平成28年6月号 No. 135
平成28年6月1日発行

発行 / 総社市役所 編集 / 市政情報課広報広聴係
電話 / 0866 (92) 8214
Eメール / shisei@city.soja.okayama.jp

F719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号
広報紙の配布 電話 0866 (92) 8218 (総務課) FAX 0866 (93) 9479
総社市役所のホムページ http://www.city.soja.okayama.jp/ 総社市携帯サイト



野口健さんと南海トラフ連携自治体で 熊本県益城町にテント村を開設



総社東中学校ボランティア部

今年度、サークルから部に昇格した総社東中学校ボランティア部。部員は1年生から3年生まで合わせて43人です。福祉作業所や鬼が辻でのイベントの手伝いなどに毎年取り組んでいます。熊本募金の支援ポスターや募金箱をつくり、吉備路れんげまつりでは募金活動をしました。「笑顔で活動しよう」をモットーに、部員一丸で取り組んでいます。

junior high school student's 青春の1ページ 部活動紹介 club introduction vol.1



部長・副部長の声

ボランティア部は、上下関係なく、明るく楽しく活動に取り組むことができます。みんなをまとめるのは大変ですが、これからも人の役に立つ活動を続けていきたいです。



部長・副部長の声

陸上競技部は、上下関係なく、先輩が後輩に優しく教えてあげています。新1年生が入部したので、3年生が手本となれるよう努めています。「声を出すこと」、「時間を守ること」、「全力で取り組むこと」が部員みんなで決めた約束。3つの約束を守りながら、全員で成長していきたいです。



総社東中学校陸上競技部

「信じる」がモットーの総社東中学校陸上競技部。仲間と自分と先生を信じ、84人のメンバーが日々練習に励んでいます。練習はほぼ毎日。その甲斐があって、学年の枠を超えて男女の仲がいいのが特徴です。6月後半に行われる備南大会で、男女共に総合優勝を飾ることを目標として練習に取り組んでいます。

編集後記

■れんげ畑で、お母さん手作りの花かんむりを飾りお父さんのカメラを見つめる姉妹に、こちらも笑顔になりました。(O・Y)
■平成26年度に裏表紙で連載した部活動紹介が中学生版として再スタートしました。中学校なんて何年前のことだろう...。(W・S)
■新たに『広報そじゃ』の編集に携わることにになりました。より分かりやすく、役に立つ情報をお届けできるよう工夫していきます。よろしくお願ひします。(T・E)

今月の表紙



■梅雨シーズンに突入。何事も時にゆとりをもち、気持ちに余裕がもてる様に心がけています。(O・H)
4月24日に設置したテント村。約150張のテントとタープが設置され、多くの被災者が入居しました。余震活動が続く苦しい思いをしている被災者に、ゆとり足を伸ばして休んでいただけの空間を提供しました。